

議会議員 **春山としあき**

NO.63 2017. 10. 22. (日)

赤坂町 6 5 - 4

TEL・FAX 2 4 - 0 3 7 4

E-mail haruyama@yomogi.jp

**新** ホームページのアドレス

toshiaki-haruyama.net



**国際クリケット場3億9,312万円で着工**

9月議会二日目に追加議案の「佐野市国際クリケット場整備工事請負契約について」が上程され、説明討論の後、即表決の結果、全員賛成をする。内容は3社による共同企業体が落札率98.93%で落札、工期は平成30年3月9日とするもので、クリケットによる国際交流、産業振興に貢献するものと期待します。

**9月議会・私の一般質問における答弁概要**

**1, 都市計画道路「伊勢山赤坂線」について**

⇒ この伊勢山赤坂線は、都市計画当初決定が今から54年前、東京オリンピックの前年の昭和38年7月で、起点を伊勢山町から医師会病院前を抜け、佐野市駅南の踏切を横断、西へ秋山川を渡り、終点を赤坂町の西の産業道路とする延長5.24km、幅員16mの道路のことです。私は平成12年9月議会と平成16年6月議会に一般質問を行った経緯がありました。今回、部長より「新海陸橋の開通により、佐野環状線への利用に変わり、周辺の混雑状況も当時と比べて緩和されており、現在は伊勢山赤坂線への交通負荷は軽減している状況と分析しているところです」とのスタンスで、以下の主旨で答弁がありました。①秋山川に架ける橋の計画は「現在のところ未定」その理由として「東武線踏切や取り付け道路付近に交差点が存在することによる。②架橋の取り付け道路の高さが現在の道路より高くなり、

これに伴い交差点処理が難しくなることや東武線との交差点が立体構造になることなど、地形的制約が多いことから、周辺の一体的な道路計画を検討する必要があると考えているところです」更に、③「本路線の果たす役割や事業の費用対効果、さらには都市計画上の位置づけについても、改めて分析と検討が必要であるものと考えているところです」との答弁に終始。私は、数十年来の問題である通学路としての安全確保策には、いつ着手するのか最後に問うと「可能な限り、できるものから早期に着手していきたいと考えているところです」との答弁がなされた。

**2, 旧佐野地区における小中学校の通学区域の見直しについて ⇒ 小中学校の通学区域は、**



「昭和29年4月に告示になった佐野市立小学校通学区域に関する規則、中学校も同年同月に規則で定めたものが基本となっている」とのことでした。これまで3回開校や閉校などで追加や削除があったようですが、62年間大きな見直しがされなかったことがないとの答弁の後、私は本市も大きな変化をとげ、今日においては、少子高齢化、人口減少時代を迎えるにあたって、若い世代が佐野市に住み続け、子供を産み育てるのに、いろいろと悩むことなく、子育て環境、地域との共生を現状に合ったものとしなければならぬとの視点で質問を続けました。教育総務部長より「通学区域の見直しにつきましては、地域や町会、育成会、地区のあり方などに与える影響が非常に大きいものがございます。市政運営のあり方にも影響があると思いますので、関係部署と協議し、市全体で取り組むなど、慎重に行っていかなければならないと考えております。しかしながら、一方では、子どもの数は今後ますます減少する傾向にあるため、教育委員会としましても、学校運営の観点を十分に踏まえながら検討していきたいと考えております」との答弁でした。

3, 佐野市保育所整備運営計画のうち赤坂保育園整備計画見直し内容について⇒「2園の統合の予定でしたが、伊勢山保育園は、市内に待機児童がおります状況から、しばらく存続をし、赤坂保育園につきましては、園舎の底地の借地契約が平成35年9月で期間満了となることから、その前段で民設民営による単独整備を行ってまいりたいと考えております」以下、計画予定を整理した流れです。

- ↓平成33年度 民間事業者の募集
- ↓平成34年度 民間事業者による園舎建設  
民間事業者と赤坂保育園との引き継ぎ
- ↓平成35年4月 新園開設  
現在使用している赤坂保育園の園舎の解体
- ↓平成35年9月借地契約期限 計画完了

4, 電子告示板及び電子公告板の開設について ⇒ 日頃の行政情報を得るのに本市のホームページは、役立っておるかと思えます。しかし、より直近の行政決定や変更事項などの行政情報内容が整理されて見ることが出来るサイトがあるとより便利であることから、公式ホームページに電子告示板、公示板のサイトを開設し、電子告示及び電子公告を行う考えがあるか問いました。答弁として「本市のホームページに告示、公告等の内容を掲載することは、必要な情報を容易に取得することができるため、大変有益であると考えております。今後は、実施に向けた検討を行ってまいりたいと考えております」との答弁でした。

### 9月定例議会：日程・審査結果等

開会日	9月1日(金)午前10時
上程案件数等	
◎説明：(報告①)公益財団法人佐野市農業公社の経営状況を説明する書類	
◎説明：(報告②)株式会社どまんなかたぬまの経営状況を説明する書類	
◎説明：(報告③)継続費精算報告書の提出	
◎説明：(報告④)平成28年度健全化判断比率及び資金不足比率について	
◎説明：(報告⑤⑥⑦⑧)市長の専決処分事項	

(損害賠償の額の決定及び和解)4件	
◎提案説明：上程議案29件	
本会議二日目(質疑、討論、表決、委員会付託)	
9月5日(火) 午前10時	
◎報告：①～⑧ 質疑無し	
◎議案：16案件 質疑1名 各常任委員会付託	
◎議案：13案件 質疑1名 決算審査特別委員会付託	
◎追加議案「佐野市国際クリケット場整備工事請負契約」 質疑1名 賛成全員	
一般質問	9月6日6名 / 7日6名 / 8日6名 (9/6の14:00から、春山が質問を行った)
建設常任委員会審査議案数	9件
開催日時	9月11日(月) 午前9時
委員会審査結果	全原案を可とした。
厚生常任委員会審査議案数	5件
開催日時	9月11日(月) 午後1時30分
委員会審査結果	全原案を可とした。
経済文教常任委員会審査議案数	1件
開催日時	9月12日(火) 午前9時
委員会審査結果	全原案を可とした。
総務常任委員会審査議案数	4件
開催日時	9月12日(火) 午後1時30分
委員会審査結果	全原案を可とした。
決算審査特別委員会	午前9時
一般会計質疑者	9月14日6名 / 15日7名
各10特別会計・2事業会計	9月19日7名
最終日	9月22日(月)午前10時
◎各常任委員会委員長報告	討論1名
◎全議案16件	原案可決
◎決算審査特別委員会委員長報告	討論5名
◎全議案13件	原案可決
◎追加議案「道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書」	討論1名
◎意見書案第1号(上記追加議案名)	討論1名 原案採択

※ 9月議会の全ての内容は、「佐野市議会 HP」より動画として、いつでもどこでも見ることができます。また、広報紙としては「議会からこんにちは」11月号によりご覧頂けます。